

みんなが、笑顔の主役!
ENJOY
SANGA

ふれる! つながる! 応援する!

SANGA TIMES

KYOTO SANGA F.C. FREE PAPER

VOL.
96
2021. August



2021シーズン前半戦振り返り & 後半戦に向けて

2021 first half of the season look back and second half outlook



- ▶2021シーズン前半戦振り返り
- ▶Home Town
- ▶FANCLUB INFORMATION
- ▶OFFICIAL GOODS
- ▶ヤングサンガ
- ▶TOP TEAM あんちゃんコラム
- ▶この選手に注目!
- ▶3選手に聞いた!
- ▶京都探検
- ▶TICKET INFORMATION



<https://www.sanga-fc.jp/>



FREE



SANGA
絶好調!!

2021シーズン前半戦 振

<J2リーグ順位の推移と主な出来事> ※第23節終了時点



記者の目! 京都新聞 サンガ担当記者 笠原良介さん

アナウンサーの目! KBS京都アナウンサー 海平和さん

今季から指揮官として辣腕を振るう曹貴裁監督の下、「新生サンガ」はJ1昇格を懸けて熾烈な上位争いを続けている。現代サッカーに求められるハードワークに加えて、厚みのある攻撃でゴールに迫るサンガには見る人を魅了する力がある。クラブ記録となる「15戦無敗」という結果も付いてきた。それでもシーズンはまだ半分を終えたところ。引き分け覚悟で挑んでくるチームもあるだろうが、サンガには勝ち点3が必要だ。と。引き分け覚悟で挑んでくるチームもあるだろうが、サンガには勝ち点3が必要だ。と。引き分け覚悟で挑んでくるチームもあるだろうが、サンガには勝ち点3が必要だ。と。

「サンガJ2優勝! J1昇格! おめでとうございます!!」と喜び合い、番組内で伝えること。今季、その願いが叶う場面が既にイメージできていて、もうワクワクしています。サンガの情報をお伝えしている「京スポ」とことんサンガのコーナーでも、私の表情が嬉しそうという声をいただいています(笑)もちろんまだ半分。油断しないうちで言い聞かせつつ、毎週嬉しくて仕方ありません。8年ぶりの6連勝。首位に立ち、15試合負けなしで迎えた前半戦最後の第21節。敗れた試合のどんなに悔しかったこと。その時の「本当に悔しい、後半戦は1回も負けたくない」という選手の声。「あっ、強いチームだ。」と感じながら、同じ思いにまた嬉しくなりました。もっと強くなれるサンガ。もっと喜ぶ準備もできています! 「HUNT3」のその先、「J1昇格!」を伝えたい! そして、チームの喜びの声をたっぷり紹介します! お楽しみに♪

笠原 良介 (かさはら りょうすけ) (京都新聞運動部 記者)
1992年、大阪府生まれ。2017年、京都新聞入社。今季からサンガを担当し、J1昇格を信じて疑わない。小中学校ではバスケットボールにのめり込み、高校からサッカーを始める。今はフットサルに夢中。好きなサッカー選手は、マンチェスターCのケビン・デ・ブライネ。



海平和 (うみひら なごみ)
京都府京都市出身。同志社大学卒業後、2010年KBS京都にアナウンサーとして入社。愛称「なごみん」。テレビ「京スポ」ではキャスターとして、京都サンガF.C.はじめ、学生スポーツなど様々なスポーツ取材。スポーツ中継時のリポート、インタビューも担当している。その他、報道番組「newsフェイス」のキャスターや、京都府広報番組のMC、ラジオ「妹尾和夫のパラダイスKyoto」アシスタントなど。趣味はスポーツ観戦とクラシックバレエ。応援することも体を動かすことも大好き。



お客様の課題解決に向けて
全力でサポートいたします!

設備投資の
ご相談は
京都銀行へ

事業性融資



お客様のさまざまなニーズにあわせた資金調達メニューをご提案します。

リース



導入を希望される機械設備等をグループ会社の京銀リース・キャピタルを通じてお手伝いします。

京都銀行

当行ホームページはこちら



り返り&後半戦に向けて!

第12節 FC琉球 5.5WED ▲0-0	第13節 モンテディオ山形 5.9SUN ●1-0	第14節 水戸ホーリーホック 5.16SUN ●1-0 5,000名 ビジターなし	第15節 アルビレックス新潟 5.23SUN ●1-0	第16節 ヴァンフォーレ甲府 5.30SUN ▲0-0 5,000名 ビジターなし	第17節 栃木SC 6.6SUN ▲0-0	第18節 ザスパクサツ群馬 6.13SUN ▲2-2 5,000名 ビジターなし	第19節 ツエーゲン金沢 6.19SAT ●2-1	第20節 ファジアーノ岡山 6.26SAT ●2-0 5,000名 ビジター有	第21節 V・ファーレン長崎 7.3SAT ○0-2 5,000名 ビジター有	第22節 ギラヴァンツ北九州 7.11SUN ●2-0	第23節 アルビレックス新潟 7.17SAT ▲1-1 10,000名 ビジター有
--------------------------------	------------------------------------	---	--------------------------------------	---	--------------------------------	--	------------------------------------	---	---	--------------------------------------	---

リモートマッチ

以後全座席指定席に

川崎颯太J初ゴールで
上位対決を制し
ついに首位浮上!



3連続ドロも
再び首位に浮上



首位に返り咲き

緊急事態宣言の発令を受け、5月1日(土)第11節・愛媛FC戦と5月9日(日)第13節・モンテディオ山形戦はリモートマッチ(無観客試合)となりましたが、ファン・サポーター、スポンサー、選手、クラブスタッフが一体となって試合を盛り上げるなど、暖かく、且つ力強いバックアップを更に強く実感する試合となりました。

14勝6分3敗
勝点48

(35得点 16失点/差+19)

— ホームゲーム —
6勝4分2敗 勝点22
(21得点 13失点/差+8)

— アウェイゲーム —
8勝2分1敗 勝点26
(14得点 3失点/差+11)

クラブ記録
6試合連続無失点

クラブ記録
15試合無敗

気象予報士の目

気象予報士 前田智宏さん

多くのサポーターの皆さんがお気づきだと思いますが、前半戦のサンガは特にホームゲームで雨が多かった…! 実におよ半数の試合で雨に見舞われました。また、開幕試合のアウェイ・相模原戦での強風にはじまり、愛媛を迎えたホーム戦では雷雨による中断など……気象的にも厳しい試合が多かった中でそれを冷静に跳ね除け、「HUNT3」のスローガンのもと、勝ち点を重ねる姿には頼もしさを感じました。ここからはしばらく暑さとの闘い! 季節予報によれば、この夏は残暑が長引くことが予想されるため、長期に渡ってスタミナ勝負を強いられる可能性があります。しかし、質の高い走りを見せる今季のサンガなら、効率よく、一体感を持って試合を運び、勝利をもぎ取ってくれるものと期待しています。優勝、そしてJ1昇格の“日本晴れ”で締めくくりましょう!

前田 智宏 (まえだ ともひろ)

気象予報士・防災士。京都市出身、在住。毎日放送気象キャスターとして、MBSテレビやラジオの番組に出演。2018年に「京都サンガF.C.オフィシャルウェザーアドバイザー」に就任し、ホームゲームの天気予報を担当。試合当日にはTwitter (@tomohiro5296) で情報発信中! 1歳の息子とサンガの試合を観戦する日を心待ちにしている。



「試合を重ねることに成長を続けるサンガ」

シーズン前半戦において、選手たちは攻守に渡ってよく走り、観る人にも「攻撃的なサッカー」が実感できるゲームを展開してくれました。また、「試合を重ねる度に成長している」と感じさせてくれるのも今シーズンのサンガの特徴ではないでしょうか。シーズン序盤、最初のポイントは3月28日(日)アウェイでの第5節ブラウブリッツ秋田戦の敗戦でした。圧倒的に攻め込みながらも1点が奪えず、0-1で敗戦。この敗戦をきっかけに、チームは自分たちの取り組んできたことを、更にもう一段上のレベルに引き上げる必要性に迫られました。そして、様々な改善とプレー精度の追及を図った結果、続く第6節から第11節まで6連勝を飾ります。5月23日(日)第15節・アルビレックス新潟戦は前半戦を占う大一番。その難しい試合を成長著しい若手の一人、川崎颯太選手のJリーグ初ゴールで勝利。自分たちの取り組んでいることに間違いがないことを改めて確信できる試合となりました。第6節以降、15試合無敗というクラブ記録を更新したサンガですが、第16節、第17節、第18節と3戦連続引き分けと苦しい時期もありました。それでも、「90分間、全ての時間で自分たちのリズムで試合ができることはない。」と曹貴裁監督も言うように、相手にペースを握られる苦しい時間をしのぎ、逆に隙を突いて1点を奪いに行く。そんなたくましい戦い方もできるようになってきたことが、着実な勝ち点の積み上げに繋がりました。

【天皇杯で選手層の厚さと攻撃的サッカーの浸透を証明】

チーム前半戦の成長という面を外すことが出来ないのは、天皇杯2回戦、3回戦での勝利です。特に3回戦ではJ1の柏レイソルを相手に一歩も引かない見事な戦いの末、試合終了間際に荒木大吾選手が決勝ゴールを決めて2-1で勝利しました。選手層の厚さと攻撃的なサッカーがチーム全体に浸透していることを証明してくれました。

au

THE ULTIMATE GEAR

強い、は自由。



THE NEW VALUE FRONTIER

KYOCERA

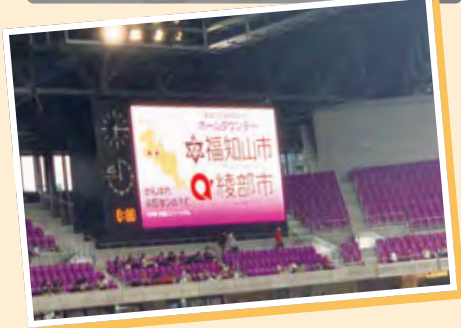


TORQUE® 5G

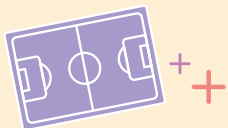
7/3(土)V・ファーレン長崎戦@サンガスタジアム by KYOCERA

福知山市・綾部市ホームタウンデーを開催!

7月3日(土)に行われたV・ファーレン長崎戦にて「福知山市・綾部市ホームタウンデー」を開催しました。スタジアムの北広場では市のPRブースが出展され、たくさんの方に市の魅力を知っていただくことができました。また、スタジアム内では大型ビジョンで市のPR動画放映やパフォーマンスを実施。福知山観光協会のイメージキャラクターである「光秀くんとひろこさん」と、綾部市の京都府立綾部高等学校ダンス部やスポーツ少年団が登場して、スタジアム内を盛り上げました。



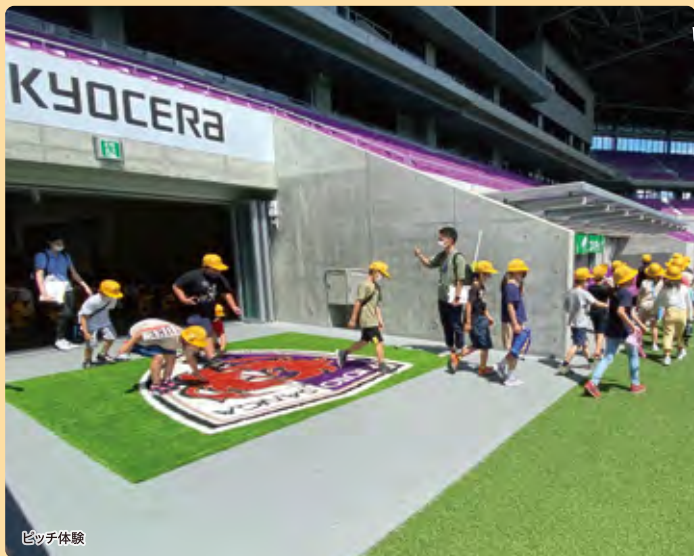
サンガスタジアム by KYOCERAで



小学生のスタジアム体験を実施!



6月17日(木)にサンガスタジアム by KYOCERAにて、亀岡市立亀岡小学校の3年生・4年生がピッチ体験やスタジアム内の見学をしました。ピッチ体験では、軽い運動やボール遊びで天然芝を裸足で走り回っていました。スタジアム内の見学では記者席など普段入れないところを見学。最後に、スタンドでお弁当を食べて1日の体験は終了しました。子どもたちは普段経験することができない貴重な機会に笑顔があふれていました。



FANCLUB INFORMATION



「SANGA CREW」に入会すると、「チケット先行購入特典」で一般販売より先にチケットを購入できる他、「オリジナルマスク」と「特典チケット(ホーム指定席)」が付いてお得!お好きな座席をいち早く確保するならばSANGA CREWへご入会ください。SANGA CREW一体となって喜びを分かち合しましょう!

会員期間 2021年2月1日(月) ~ 2022年1月31日(月)

【お問合せ先】
TEL:0774-55-7055

入会金 1,000円(税込)※新規入会者のみ

年会費 3,000円(税込)



OFFICIAL GOODS

ステンレストンブラー

[SANGA CREW]
2,970円(税込)
[一般] 3,300円(税込)
内容量:450ml



Seeマグ

[SANGA CREW]
1,584円(税込)
[一般] 1,760円(税込)
内容量:360ml



今回はサンガアカデミーの中学生年代にあたる「U-15チーム」の手島和希監督と中学1年生だけで編成される「U-13チーム」を担当する川勝博康コーチに、中学生年代を指導するうえで大切にしていること、また、心がけていることについてお話をうかがいました。



U-15 手島和希監督

「自分のストロングポイント」を引き出す



中学生はサッカー選手としても、まだまだ成長の初期段階です。多くの可能性が未開発の状態であり、選手自身も自分のストロングポイント(強み)に気付いていない場合や気付いていても、その強みをゲームの中で活かす方法が分からないということがよくあります。

例えば、「足が速い」選手であれば、足元で止まってボールを受けるよりも、スペースでボールを受けることで自分の強みを活かします。自分の強みとそれを引き出すプレーを選手自身が気づき、考えられるように助言しながら、指導の中でアプローチしていくようにしています。

もちろん、トレーニングを通して不得意な部分を補うことも大切ですが、まだまだ大きな可能性を秘めるこの年代においては、それぞれの選手が自分のストロングポイントを発見し、引き出すことに注力していきたいと考えています。

U-13 川勝博康コーチ

「生活リズムを自ら整えていく力」をサポートする



現在、少年サッカー(小学生)は8人制で、中学生から大人と同じ11人制のサッカーに変わります。8人制のサッカーではボールに関わる機会が多く、常にボールとの関係性の中でプレーができます。一方、11人制になると自分が直接ボールに触れる時間は短くなり、いわゆるオフ・ザ・ボール(ボールを持たない)時間が増えてきます。その中で、チーム戦術全体を理解し、先のプレーを予測するなど、より「考える力」が求められるようになります。

さらに、サッカー選手である前に一人の中学生として学業とサッカーのバランスを考えながら生活のリズムを組み立て、生活習慣を確立していくことも重要です。そして、その中で何よりも大切なことは、言われた通りに時間を過ごすのではなく、選手自身が主体的に考え、自分の生活リズムを自分自身で作出すことです。

また、このような力を養うことは、専任監督(トップチーム監督)が常々おっしゃっている、「自分で考え行動できる、自立した選手」としての成長へも繋がると考えています。

現在の公式戦開催状況

京都サンガF.C.U-15が所属する関西サンライズリーグ(1部)は、例年であれば3月から10月にかけて2回総当たりのリーグ戦が開催されていましたが、今年は新型コロナウイルス感染拡大の影響により、第1節が中止、第2節~5節までは実施されましたが、再びリーグ戦は中断しました。結果、今年は試合数を削減しての実施となり、7月18日から再開されています。また、U-13チームが参加する「ヤマトタケルリーグ」は4月からここまで全ての公式戦が中止となり、9月以降に再開される見通しです。子どもたちにとっても大変厳しい状況が続いてきましたが、選手全員が前向きに物事を考え、「サッカーが上手になりたい!」という強い思いをもって、今できることに全力で取り組んでいます。引き続きヤングサンガたちにも、皆さまのあたたかいエールをよろしくお願いたします。

U-18 活動報告

「高円宮杯 JFA U-18サッカープレミアリーグ 2021 WEST」の第5節・サガン鳥栖との一戦がサンガスタジアム by KYOCERAで開催されました。前線からのプレスで主導権を握ったサンガは、勝島新之助選手の先制点、山崎陽選手の2ゴールでリードを奪うと、岡田修樹選手を中心とするDF陣も身体を張ったプレーで相手の攻撃を最小失点に食い止め3-1で勝利。U-18として初のサンガスタジアム by KYOCERAでの試合を見事な勝利で飾りました。



©2021 Shunsuke Amatzutsumi

志垣監督コメント

「選手全員でハードワークしてきた事が報われた試合だったと思います。トップ同様、非常にインテンシティーの高いゲームでしたし、アグレッシブな姿勢が全面に出せた試合でした。今回、サンガスタジアム by KYOCERAで試合を行えたことは大きな刺激となりました。現在、コロナ禍による大変な状況ではありますが、クラブ首脳陣も応援に駆けつけてくれました。選手の通う学校関係者の皆様、ご両親、ユースを応援してください。皆さまに感謝し、今回のゲームをベースにさらに成長できるように努力していきたいです。」



老香港酒家京都

OLD HONGKONG RESTAURANT KYOTO

TEL:075-341-1800

ランチ 11:30-15:30(L.O.15:00)

ディナー 17:00-22:00(L.O.21:00)



COCON KARASUMA

西 今 風 丸

地下鉄丸太線「四角駅」2番出口すぐ
阪急京都線「烏丸駅」23番出口25番出口すぐ
市バス「四角丸太」徒歩すぐ



ランチタイム限定(90分)

香港式飲茶コース

— ワゴンサービスのオーダーバイキング —

点心師手づくりの出来立て点心を本場さながらの香港式ワゴンサービスで実際に見て選ぶ楽しさをご堪能ください

季節限定スペシャルコース

— 6月~9月中旬 —

お手軽にお楽しみいただけるコース料理を7,260円(税別)からご用意しております。感染防止対策をしてお待ちしております。





石川県西部緑地公園陸上競技場

第19節 6/19 SAT
vs ツエーゲン金沢 ● 2-1



第20節 6/26 SAT
vs ファジアーノ岡山 ● 2-0



サンガスタジアム by KYOCERA

第21節 7/3 SAT
vs V・ファーレン長崎 ○ 0-2



ミクニワールドスタジアム北九州

第22節 7/11 SUN
vs ギラヴァンツ北九州 ● 2-0



三協フロンテア柏スタジアム

天皇杯 JFA 第101回全日本
サッカー選手権大会3回戦 7/7 WED
vs 柏レイソル ● 2-1



安藤 淳のあんちゃんコラム

6月を振り返ってみると、2勝2分けと着実に勝点を積み重ねました。その中でも、印象的な試合が6月19日(土)第19節アウェイでのツエーゲン金沢戦です。この試合までチームは3試合連続引き分けという結果に、なかなか波に乗れない状況が続いていましたが、三沢直人選手の豪快な一撃と5試合ぶりの出場となった宮吉拓実選手のゴールによって2-1で勝利しました。この試合を迎えるまでに曹監督から選手たちに「慢心はないけど安心していいのではないか」という言葉がありました。選手たちの貪欲な姿勢やプレーによって、引き分けが続く状況を勝利という形で前進できたことは大きなエネルギーになったのではないのでしょうか。続く6月26日(土)第20節ホームでのファジアーノ岡山戦は圧巻の内容でした。攻守にわたりサンガの躍動感が色濃くて試合で、特に川崎颯太選手のゴールはサンガのスローガン“HUNT3”が凝縮された素晴らしいシーンでした。ゴールを決めた川崎颯太選手の成長ぶりには目を見張るものがあります。開幕スタメンの座を掴むと、ここまで全試合に出場し

いよいよ始まった後半戦、サンガ物語第2章を共に楽しみましょう!

今やサンガの主力選手の一人になっています。持ち前のボール奪取力に加え、積極的な縦パスや前線への飛び出しが加わりプレーの幅と質が向上したように思います。その中でも一番の変化は責任感です。京都サンガF.C.の選手としての責任感が強くなったことでチームを勝たせる選手に変化し、緊張していた表情はいつしかたくましい表情に映るようになりました。後半戦の更なる活躍に期待したいですね。良い感触を持って挑んだ、7月3日(土)第21節ホームでのV・ファーレン長崎戦はチャンスを決めきれず長崎に隙をつかれる形となり0-2で敗れました。チームにとって15戦ぶりの敗戦となりましたが、リーグ戦の折返しとなる長崎戦で敗れたことは、自分たちを再び見つめ直す良いきっかけになりました。そして大きなトピックとして挙げられるのは7月7日(水)天皇杯3回戦アウェイで行われたJ1・柏レイソル戦です。直近のリーグ戦からメンバーを入れ替えて挑んだこの試合、開始早々先制されるも中野克哉選手と荒木大吾選手のゴールによって

2-1で勝利しました。層の厚さとチームの充実ぶりを証明した素晴らしい結果で、なによりチームの一体感を強く感じた試合でした。リーグ戦でなかなか出番に恵まれていないメンバーですが、彼らの存在が今の京都サンガF.C.の成長や躍動を支えているのだと再認識しました。さらに後半戦の初戦となった7月11日(日)アウェイでのギラヴァンツ北九州戦は、この週に感じた悔しさと成果からどうチームに還元できるのか試された試合でしたが、武田将平選手のサンガ初ゴールなどによって2-0と勝利し、後半戦のスタートをいい感触で飾ることができました。いよいよ始まった後半戦、15試合ぶりに敗戦した事や天皇杯でJ1柏に勝利した事でチームの士気がまたひとつ上がったように感じます。暑い夏を迎え消耗戦が予想される中、どのような戦いを見せてくれるのか?さらに前半戦は川崎選手が示したように後半戦は誰の活躍が目立つのか?2021サンガ物語第2章をぜひ共に楽しみましょう!!



この選手に注目!

DF 萩原拓也選手

加入1年目ながら、攻撃的左サイドバックとしてチームに欠かせない存在だ。開幕から中断期間までの23試合全てに出場。推進力のあるドリブルで左サイドを駆け上がり、1対1の局面で果敢に突破を仕掛ける。鋭いクロスを上げて攻撃陣にチャンスを供給している。プレーで数々のインパクトを残す反面、ゴールをあげずにいたが、23節の新潟戦ではウタカのパスを受けてゴール前まで持ち込むと左足でネットを揺らして、待望のサンガ初得点を決めている。試合後には個人としての結果に一定の喜びは見せつつも、チームとして勝てなかった悔しさの方が大きい様子だった。「チームの勝利に貢献できるかどうか、良い選手の条件だと思う。自分のゴールやアシストで、勝ちに持っていきたい」。ドリブルや左足のキックだけではない。あふれる闘争心、勝利への欲求。21歳の若者はピッチ上で誰にも負けない、負けたくないという強い気持ちを発揮し続けながら、成長を続けている。



<萩原 拓也 (おきわら たくや)>

生年月日:1999年11月23日 利足:左
出身地:埼玉県 ニックネーム:オギーニョ
身長/体重:175cm/69kg
浦和レッズユースから2018年浦和レッズトップチーム昇格。2018シーズンはJ1で8試合、リーグカップ7試合に出場。2020シーズンはアルビレックス新潟へ期限付き移籍し、主力の一人として活躍。今季より京都サンガF.C.へ期限付き移籍。前半戦、サンガの躍進を支える。

3選手に聞いた! 少年時代に自分が大切にしてきたこと

19 [DF 麻田将吾選手]

小学生時代に大切にしてきたこと
小学生の頃は、自分の性格もあったのですが、試合や練習の最後のゲーム、細かい1対1での対人戦など、全て相手に負けないということを意識して、練習試合で負けても泣くぐらいの気持ちでサッカーをしていました。技術の練習もしていましたが、特に気持ちの部分で大事にしていたと思います。幼稚園の頃、サッカースクールに通っていたときに、小学3年生とサッカーをしているときも自分の良さを出そうとしていて、「負けて当然と思っただとところが良いところ」だと親から褒めてもらったことは今でも心に残っています。そういった気持ちの部分で大事にして、サッカーをしていました。



5 [DF 黒木恭平選手]

中学生時代に大切にしてきたこと
中学生の時に大事にしていたことはとにかく楽しむことです。そして、やり続けることが大事だと思います。サッカーをしていけばきついこともありますけど、嫌なことから逃げずにやり続けることが大事だと思います。僕自身、中学生の頃はキャプテンがメニューを考えて自分たちで練習をすることも多かったのですが、ずっとボールは触り続けていたと思います。そして一番大事なことは、サッカー用具をそろえてくれたり、送り迎えをしてくれていた保護者への感謝だと思います。皆さんも、支えてくださる方への感謝の気持ちを忘れずに、ただ純粋にサッカーを楽しんでください。



27 [MF 山田楓喜選手]

高校生時代に大切にしてきたこと
僕が高校時代に大切にしてきたことは、練習を100パーセントの力で取り組み、練習後には自分のストロングポイントを伸ばすような自主練を続けていくということです。寮生活の為、普段の食事は管理してもらっていましたが、練習が終わった後には、補食などを摂取することを心がけていました。また、本田将也育成部長に「サッカー選手として素晴らしい選手だが、プロサッカー選手になるには、プロとしての行動や言動が足りていない。」という言葉をかけていただき、そこからはサッカーだけではなく、学業や日常生活を見直し、日々の生活に励んでいました。



おいしい笑顔が
いちばんうれしい

名代とんかつ
食に対して厳しく、洗練された京都でとんかつ一筋に追求してきました。食材や素材のひとつひとつに心を配り、お客様にお届けします。旬の味覚を大切に、季節を彩る名代の味をお楽しみください。
京都 (6店)・滋賀 (4店)・大阪 (4店)・兵庫 (2店)・東京 (4店)・神奈川 (3店)・バンコク
www.katsukura.jp

今回は、
“森の京都”を
キャンパス隊が
訪問しました！

今回のビデオは

サンガキャンパス隊
志賀 可奈子

安藤淳とサンガキャンパス隊の京都探検

森の京都 綾部を漕ぐ！由良川のMinamo旅 レクリエーショナルカヤック 編

森の京都エリアは自然体験やモノづくり体験など、夏休みの思い出作りができる最高の場所です。四季折々の「遊び」が楽しめますが、夏遊びの決定版をお知らせします。ホッとする時間を森の京都でお過ごしください。



森の京都
の詳細は
コチラ▶



1 ガイドさんからカヤックの説明を受けました！

到着後、まずはガイドさんからカヤックの基本的な説明を受けました！



まずはしろう。



これが
レクリエーショナルカヤック

2 続いて静水練習！

いざ、カヤック体験！まずは流れのないところで練習です。



滝を突見！



3 山家ふれあいの駅でランチ！

静水練習の後は、山家(やまが)ふれあいの駅で昼食をいただきました。お店の中には地元産の新鮮な野菜なども販売されていました。また、レンタサイクルもできるみたいです！



基本情報

山家ふれあいの駅
京都府綾部市上原町戸尻8-5
(JR山陰本線山家駅前)
TEL.0773-21-5529



3 川下りスタート！

昼食後は流れのあるところへ移動！由良川の白波瀬橋から約6kmの初級者向けのコースです。レッツゴー！



はじめは
苦戦しましたが、
楽しめました！

景色が最高～

新小貝橋付近で
カヤック体験
終了！



基本情報

River Walker
京都府綾部市上原町室ノ木田2
TEL.0773-21-4642



体験記

by かなばん

キャンパス隊になって初めてのロケ、今回は由良川でカヤックをしました！午前中に練習をして、ランチの後は川下りスタート！練習ではなかなかうまくコントロールできず一時は諦めそうにもなりましたが、インストラクターさんの指導のおかげで上達することができました。上達したので、少し足を延ばして大きな滝まで行きました！見上げるほどの大きな滝は、まさに圧巻の景色でした！ランチは山家ふれあいの駅で手作りのお弁当をいただきました。頑張った後のごはんの一口目は「美味しい！」と口に出してしまうほどでした。山家ふれあいの駅で美味しくエネルギー補給した後は、いよいよ川下り本番です。白波瀬橋から約6km、緩やかな川を下りました。どこを見ても自然、さらには騒音ひとつなく、そんな中で水面に反射する光は本当に綺麗で心が癒されました。京都市内から電車で行ける距離にある穴場のリフレッシュスポット、皆さんもぜひ足を運んでみてください！

基本情報

森の京都DMO
カヤック体験
案内ページ



TICKET INFORMATION

6月13日(日)vs群馬戦より座席は全席指定席となっております。(チケット料金は変わりません)

2021特別感謝価格

席種	券種	前売	当日	
■エキサイティングシート	共通	7,000円	7,500円	
	サンガシート	共通	5,000円	5,500円
	メインS指定席	共通	4,000円	4,500円
■バックS指定席	共通	3,200円	3,700円	
	共通	2,600円	3,100円	
■バックA指定席	シニア	2,300円	2,800円	
	中学生	1,300円	1,600円	
	小学生	900円	1,100円	
■バルコニー指定席	シニア	2,400円	2,900円	
	中学生	1,100円	1,400円	
	小学生	700円	900円	
■バック上層指定席	シニア	1,900円	2,400円	
	中学生	1,100円	1,400円	
	小学生	500円	700円	
■ホーム指定席	シニア	1,700円	2,200円	
	中学生	900円	1,200円	
	小学生	500円	700円	
■ビジター指定席	シニア	1,900円	2,400円	
	中学生	900円	1,200円	
	小学生	500円	700円	

※シニアは65歳以上。※障がい者チケット、車いすチケットは公式サイトでご確認ください。 ※新型コロナウイルスの影響などにより、日程等が変更になる場合があります。

明治安田生命 J2リーグ

8月ホームゲーム

<会場>サンガスタジアム by KYOCERA

第24節
8月9日(月)
/ 18:30
vs FC町田ゼルビア

第27節
8月28日(土)
/ 18:30
vs 東京ヴェルディ

スタジアムチケット売場では当日券も販売しております。

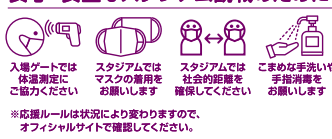


【インターネット販売】
サンガのチケットはJリーグチケットで！



販売スケジュールは
公式サイトでご確認ください。

安心・安全なスタジアム観戦のために



※応援ルールは状況により変わりますので、公式サイトで確認してください。